



キャリア形成卒前支援プランについて

神奈川県健康医療局保健医療部医療課

令和 4 年 9 月

1. 「キャリア形成プログラム運用指針」の一部改正について

- 医師偏在対策の更なる推進のため、令和3年12月1日付で「キャリア形成プログラム運用指針」の一部が改正され、キャリア形成卒前支援プランなど、以下の項目が追加された。

1. キャリアコーディネーターの配置

都道府県は、医師偏在対策と地域枠医師等のキャリア形成の両立を円滑に推進するため、派遣先について対象医師と大学等の専門医の研修プログラム責任者等との調整を行うとともに、対象学生の支援を行う人材（キャリアコーディネーター）を配置する



2. 修学資金貸与対象者の明確化（確保基金）

地域医療に従事する医師を増加させるため、別枠で選抜された地域枠の学生だけではなく、それ以外の学生においても、本人の希望により卒業後にキャリア形成プログラムを適用する場合は、都道府県が行う修学資金の貸与に対し、地域医療介護総合確保基金の活用を可能とする



3. キャリア形成プログラムの充実

キャリア形成プログラムの更なる充実に向けて、都道府県は、地域枠医師等の意見を参考に、研修環境の整備や勤務負担の軽減に努めるものとし、就業開始後も、満足度等を含む意見聴取を定期的 to 実施する



4. キャリア形成卒前支援プランの策定

地域医療に従事することを希望する者が、学生・臨床研修の期間を通じてその意思を継続することができるよう、都道府県は、「キャリア形成卒前支援プラン」を策定し、学生の地域医療マインド涵養のために、地域医療に関する実習や講義の支援等を行う



※キャリア形成卒前支援プランの適用は令和5年度以降

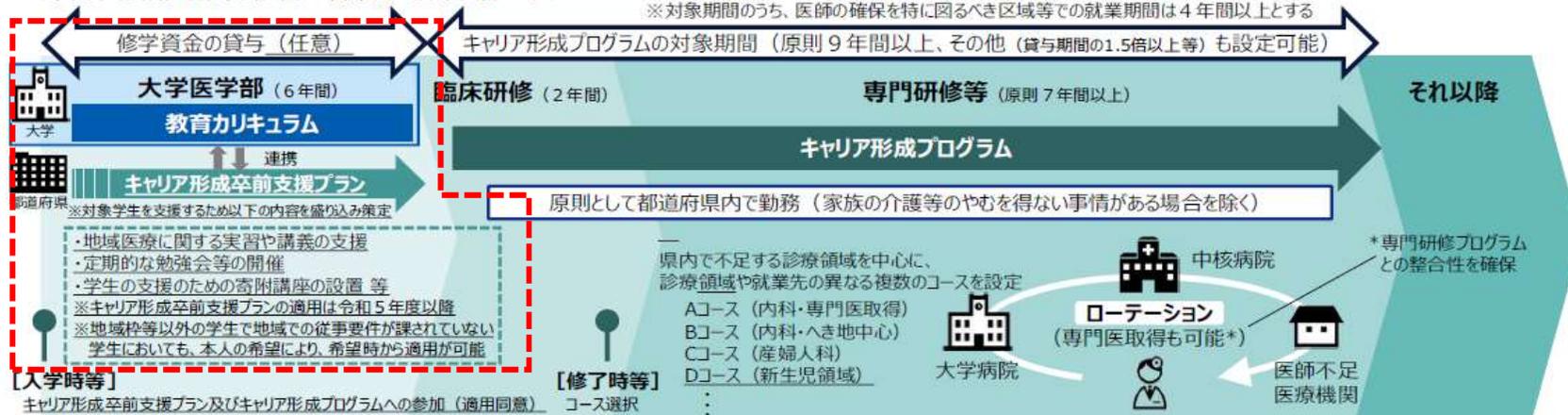
2. キャリア形成卒前支援プランの概要について

キャリア形成プログラムについて（改正の内容） ※改正箇所は下線

都道府県は、地域医療対策協議会において協議が調った事項に基づき、「医師不足地域における医師の確保」と「医師不足地域に派遣される医師の能力開発・向上の機会の確保」の両立を目的とするキャリア形成プログラムを策定することとされている

※医療法及び医師法の一部を改正する法律(平成30年法律第79号)により地域医療支援事務として医療法に明記。キャリア形成プログラムの詳細については、医療法施行規則(省令)及びキャリア形成プログラム運用指針(通知)に規定

<キャリア形成プログラムに基づくキャリア形成のイメージ>



<キャリア形成プログラムの対象者>

- ・ 地域枠を卒業した医師
- ・ 地域での従事要件がある地元出身者枠を卒業した医師
- ・ 自治医科大学卒業医師（平成30年度入学者までは任意適用）
- ・ その他プログラムの適用を希望する医師

※キャリア形成プログラムの適用に同意した学生に対しては、修学資金の貸与に地域医療介護総合確保基金の活用が可能

<キャリア形成プログラムに基づく医師派遣>

大学等による医師派遣との整合性を確保するため、地域医療対策協議会で派遣計画案を協議

※地域医療構想における機能分化・連携の方針との整合性を確保する

※理由なく公立・公的医療機関に偏らないようにする

※都道府県は、医師偏在対策と対象医師のキャリア形成の両立を円滑に推進するため、各地域の医師偏在の状況や対象医師の希望を勘案しつつ、就業先について、大学等の専門医の研修プログラム責任者等との調整を行うとともに、対象学生の支援を行う人材（キャリアコーディネーター）を配置する

※都道府県は、対象医師から満足度等も含む意見聴取を定期的実施し、勤務環境改善・負担軽減を図る

2. キャリア形成卒前支援プランの概要について

【プランの概要】

〈内 容〉各大学で実施している医学部の教育カリキュラムを基盤としつつ、地域医療へ貢献する意思を有する学生に対し、地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図り、対象学生が学生の期間を通じて、地域医療に貢献するキャリアを描けるように支援をすることを目的として、都道府県が大学の協力も得つつ策定した計画案により地域医療対策協議会において協議の調った事項に基づき策定する計画

〈開始時期〉令和4年度中に策定した上で、令和5年度から適用

【プランの対象者】

- ① 地域枠で入学した学生（横浜市立大学、聖マリアンナ医科大学、北里大学及び東海大学地域枠、横浜市立大学地域医療枠）
 - ② 従事要件がある地元出身者枠で入学した学生
 - ③ 自治医科大学の学生
 - ④ その他キャリア形成プログラムの適用について同意した学生
- ※ 令和5年度以降適用、それ以前は同意を得て、適用に努める

【プランの内容】

○ 大学や医療機関等と連携しながら、地域医療に関する実習や講義の支援・定期的な勉強会の開催など、以下の項目に資する取組について計画・記載

ア 対象学生が、将来従事する地域と接する機会の提供

イ 対象学生における地域医療に従事する意識の向上

3. キャリア形成卒前支援プランの策定の方向性（案）について



〔目標〕

地域医療へ貢献する意思を有する学生に対し、地域医療に貢献するキャリアを描けるよう、大学や医療機関等と調整しながら、魅力のあるプランとし、以下の3つを目標とする。

- 1. 地域医療への従事するモチベーションの向上**
→ 地域医療への学習の機会、地域卒医師との交流
- 2. 地域卒医師としてのキャリアイメージの具体化**
→ 県内医療機関と接する機会の創出
- 3. 県及び大学等と連携した取組の一貫性**
→ 大学等との定期的な調整、地域卒学生からの意見聴取

4. キャリア形成卒前支援プラン（案）について

〔令和5年度から適用のキャリア形成卒前支援プラン〕

- ・ 各大学の既存の教育カリキュラム 及び 県の医学部学生（地域枠医師）向けの事業
(⇒ 卒前支援プロジェクト)



各大学の 地域医療（及び指定診療科）に関する教育カリキュラム

例：既存のカリキュラム、福祉施設実習や臨床実習に関する授業 等

+

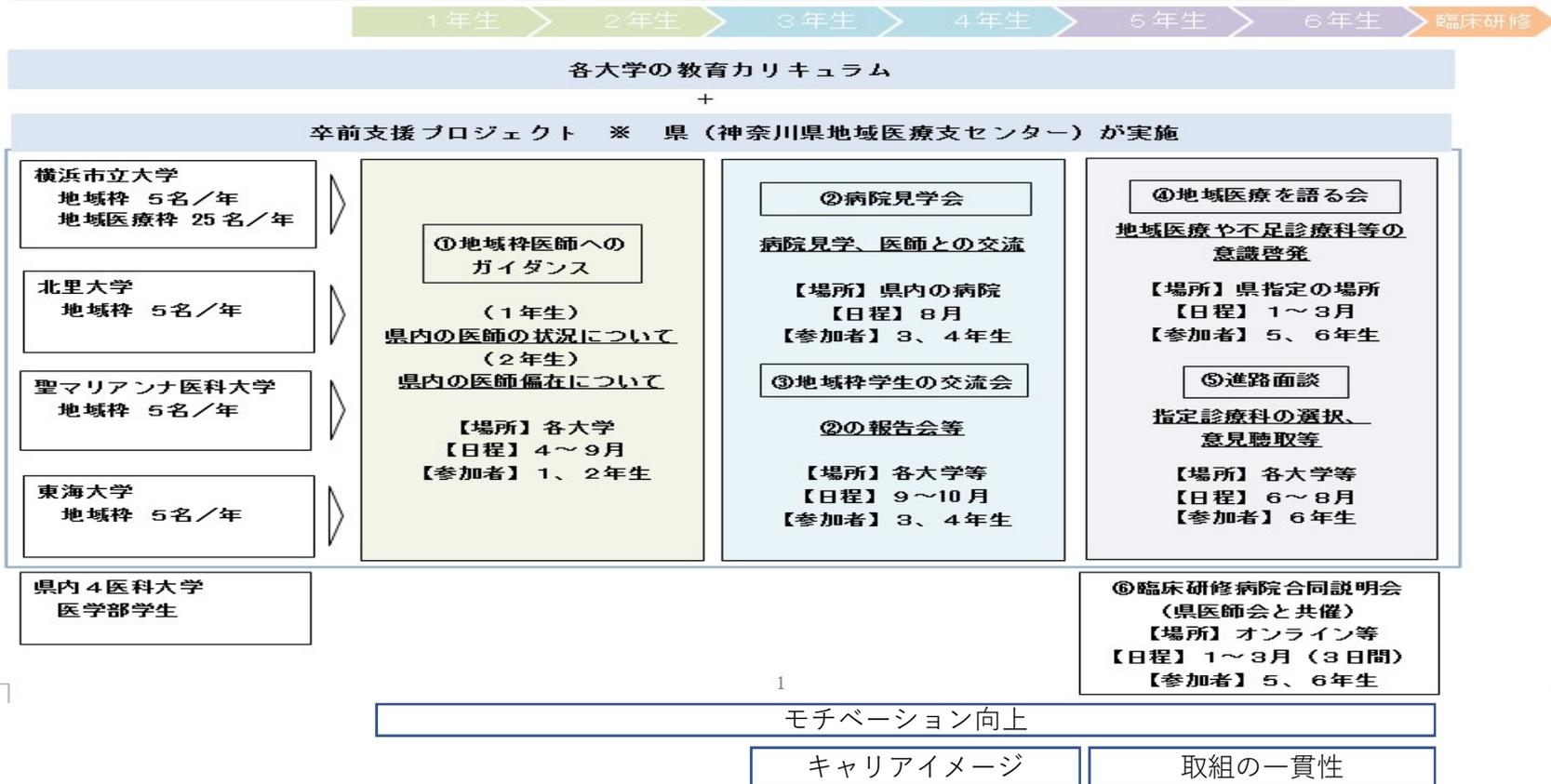


県の実施している医学部学生向けの事業（地域医療支援センター実施事業）

かながわの地域医療を語る会、病院見学会 等

4. キャリア形成卒前支援プラン（案）について

神奈川県キャリア形成卒前支援プラン（案）（地域枠学生：医学部1年生～医学部6年生）



(参考) 地域医療支援センターの事業について

○ 地域枠医師へのガイダンス

県職員から神奈川県の医師確保の取組等について説明を行う。

項目	内容
対象	県内4大学の地域枠医学生 1年
開催時期	4月～10月頃
開催方法	各大学の教室等で実施（対面）、令和3年度はオンライン 対象学生は出席必須（県と各大学担当者と日程調整、大学が学生に周知）
内容	県内の医師の状況、地域枠制度、臨床研修、専門研修などの説明。 ←令和4年度については、説明する内容の検討を行う。

(参考) 地域医療支援センターの事業について

○ 病院見学会

見学希望の医学部学生を対象に早いうちから現場レベルの地域医療の環境を知ってもらう。

項目	内容
参加者	県内4大学医学生（主に地域枠） 3年
開催時期	8月（夏休み期間中）
開催方法	県内病院で受入希望があった病院を対象に地域枠学生とのマッチングを行う。 学生からの申込制（県から、各大学担当者あて周知依頼）、県から申込学生と希望病院に 当日の案内等をメールで共有
内容・実績	（内容） 当日の対応は病院のみが行い、2時間程度の病院見学を実施。学生は報告書を提出。 （令和3年度 実績）（令和2年度未実施のため、4年生を6月に実施） 希望病院 15病院（受入希望のあった病院） 実施人数 15名（横浜市立大学10名、聖マリアンナ医科大学4名、東海大学1名） 見学実績 東名厚木病院、新百合ヶ丘総合病院、帝京大学医学部附属溝口病院、平塚市 民病院、湘南藤沢徳洲会病院 他

(参考) 地域医療支援センターの事業について

○ 神奈川の地域医療を語る会

地域医療や不足診療科をテーマに将来地域医療を担う学生向けのイベント。地域医療に造詣の深い医師との交流の場としている。

令和3年度：実施チラシ（R4.2.26開催）

項目	内容
参加者	県内4大学の地域枠医学生 1年、4年 自治医科大学学生 県病院協会、全国自治体病院長協議会など
開催時期	例年2月
開催方法	令和元年度まで実地開催（講義とディスカッション） 令和3年度はオンライン開催 学生からの申込制（県から、各大学担当者あて周知依頼）
開催内容	（R3実績）令和4年2月26日開催 当日参加者：112名 （横浜市立大学93名、聖マリアンナ医科大学9名、自治医科大学1名、医師等9名） （講義1）地域医療に関する講演 葉田甲太先生（真鶴町国保診療所所長） （講義2）働き方改革に関する講演 吉岡俊輝先生（産婦人科医、地域枠医師5年目）

(神奈川県地域医療支援センター事業)

令和3年度 神奈川の地域医療を語る会

～同じ志を持つ学生や先輩医師と
地域医療について、一緒に考えてみませんか?～

神奈川県では、県内の4医科大学の医師キャリア形成を支援するため、「地域医療」をテーマに、将来地域医療を担う学生向けのイベントを行っています。

日程	令和4年2月26日（土曜日）14:00～15:30
内容 <small>(予定)</small>	14:00～14:05 はじめに 14:05～14:25 神奈川の地域医療の現状について <small>(神奈川県医師会職員)</small> 14:25～14:55 地域医療に関する講演 葉田 甲太 氏 <small>(真鶴町国保診療所所長)</small> 14:55～15:25 働き方改革に関する講演 吉岡 俊輝 氏 <small>(済生会横浜市南部病院 産婦人科医、 神奈川県地域枠医師5年目)</small> 15:25～15:30 質疑応答
対象	地域医療医師修学資金貸与者、産科等医師修学資金貸与者 等
実施方法	ZOOMによるオンライン <small>(申込書、参加票をPDFのURL及びZOOMリンクをメールにて 送付します。)</small>
参加費	無料
主催	神奈川県 

申込み用紙を、
令和4年2月17日（木）
までに県医療課あて
ご提出ください。

お問合せ、申込みは、
神奈川県地域医療支援センター事務局
(神奈川県健康医療政策推進課医療部医療課
人材確保グループ 井上)
電話 045-210-4877 FAX 045-210-8588
Eメール
ouhuku-tshikakuho@pref.kanagawa.lg.jp

(参考) 地域医療支援センターの事業について

○ 個人面談

修学生に対し、大学からの意見書を踏まえた上で、指定診療科を確認する。

項目	内容
対象	県内4大学の地域枠医学生 6年
開催時期	6, 7月
開催方法	各大学で実施(対面)、令和3、4年度はオンライン
内容	指定診療科について、神奈川県の医療に対する知識等について、修学生を取り巻く環境について、将来の勤務先についてなどを確認する。 ←今後は、キャリアコーディネーターが対応(卒業後医師についても、対応)

説明は以上です。